

令和5年度 環境再生・資源循環行政の 取組について



環境省 環境再生・資源循環局長
土居 健太郎

日頃より、環境行政に対する御理解と御協力をいただき、改めて御礼申し上げます。

昨年も、世界は新型コロナウイルス感染症との戦いの一年でした。その中であって、廃棄物処理業は、政府の方針において、国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務とされており、環境省では感染防止策や留意事項等の周知を行ってきました。今後も、一般廃棄物処理が滞ることがないように引き続き支援を行ってまいります。

また、昨年も全国各地で災害が発生しました。被災された皆様に心より御見舞いを申し上げるとともに、ご協力いただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。環境省では、官民の多様な関係主体との連携協力を促進し、災害に強い廃棄物処理体制の構築に向けた取組を更に進めてまいります。

気候変動を始めとする、我が国が直面する数々の社会課題に対し、環境省では炭素中立(カ

ーボンニュートラル)・循環経済(サーキュラーエコノミー)・自然再興(ネイチャーポジティブ)の同時達成に向けた取組を通じて、将来にわたって質の高い生活をもたらす持続可能な新たな成長につなげてまいりたいと考えております。

循環経済への移行の取組としては、中央環境審議会循環型社会部会の審議を経て、昨年9月に循環経済工程表を策定しました。循環経済工程表では、2050年を見据えて目指すべき循環経済の方向性や、素材や製品などの分野ごとの2030年に向けた施策の方向性を示しており、これに基づきライフサイクル全体での資源循環に基づく脱炭素化の取組を推進してまいります。

特にプラスチックは、海洋プラスチックごみ問題、脱炭素化の観点から優先的な取組が必要です。プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律を昨年4月に施行し、製品設計から廃棄物処理に至るまでのライフサイクル全般



で、あらゆる主体による資源循環の取組を促進しています。本法の施行を踏まえ、環境配慮設計の製品の製造、販売や、プラスチック製品の使用の合理化、分別収集・リサイクルの取組など、各主体による積極的な取組が進展しています。今後とも技術的・財政的支援を行い、プラスチックの資源循環の促進に努めてまいります。

また、循環経済への流れが世界的に加速化する中、国内の企業を含めた幅広い関係者の循環経済への更なる理解醸成と取組の促進を目指し、環境省、経済産業省及び経団連によって2020年に発足した「循環経済パートナーシップ、J4CE（ジェイフォース）」の参加企業・団体も増えております。昨年9月には一昨年に引き続いて、同パートナーシップより、日本企業の循環経済に関する技術や取組の注目事例集を発刊するとともに、英語版も公開するなど、世界への発信にも取り組んでおります。廃棄物処理の問題は、世界各国に共通する課題であることから、環境省では、二国間協力や多国間協力の実績を活かしながら日本の優れた技術や制度の発信・普及を進めるとともに、廃棄物発電や浄化槽等の海外展開を図り、世界の循環型社会の構築と脱炭素化に貢献してまいります。

一般廃棄物処理施設関係予算については、令和4年度第2次補正予算及び昨年12月23日に閣議決定された令和5年度政府予算案において、市町村等から報告いただいた要望額に概ね対応できる予算額を計上しております。一方で、資材価格の高騰など施設整備事業を取り巻く社

会情勢の変化が生じていることに加え、令和5年度以降、循環型社会形成推進交付金等に対する要望額が大きく増加する見込みとなっており、このままでは、早晩、予算が不足する事態が生じることが現実味を帯びてくると考えられます。

環境省としても、引き続き、必要な予算の確保に向けて尽力してまいります。国の厳しい財政事情なども踏まえれば、今後とも、要望額の平準化に向けた取組を実施することが必要不可欠であると考えます。

合併処理浄化槽については、災害に強く、設置費用が安価で設置期間も短いというセールスポイントを活かしながら普及に取り組めます。令和2年に施行された改正浄化槽法に基づき単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換と維持管理の向上に努めるとともに、政府目標である令和8年度の汚水処理施設の概成に向けて引き続き取組を進めてまいります。

さらに、東日本大震災からの復興・再生については、環境省にとって最重要の課題の一つであり、引き続き、除染、中間貯蔵施設事業、汚染廃棄物処理、除去土壌の再生利用実証事業等を着実に実施するとともに、県外最終処分や再生利用の実現に向けた全国での理解醸成活動等を更に展開するなど、環境再生に取り組めます。また、福島復興を一層進めるため、未来志向の環境施策も推進してまいります。

皆様におかれましては、環境行政の一層の推進のため、今後とも御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

